

周南市大津島辺地総合整備計画の変更について

別紙のとおり、周南市大津島辺地総合整備計画を変更することについて、辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律（昭和37年法律第88号）第3条第8項において準用する同条第1項の規定により、市議会の議決を求める。

平成26年2月26日 提出

周南市長 木 村 健 一 郎

(別 紙)

周南市大津島辺地総合整備計画 第2次変更

(平成24年度～平成28年度)

山口県周南市

総合整備計画書（第2次変更）

山口県周南市 大津島辺地
(辺地の人口386人 面積3.7Km²)

1 辺地の概況

(1) 辺地を構成する市又は字の名称

周南市大字大津島 字赤石、天ヶ浦、天浦、大浴、大泊、大平、沖浦、小田浦、金崎、刈尾、黒磯、黒磯、毛場原、小浦、小刈尾、小崎、古野地、郷屋、笹尾、銭橋、地明神、瀬戸浴、惣田、田ノ浦、田浦、近江、中屋浦、中山、西田浦、西屋浦、抜島、東田浦、東田ノ浦、東中山、東屋浦、東山、姫ヶ谷、平松、淵ヶ浴、細折、松ヶ久保、松久保、丸山、帝山、水尻、水場、道越、柳浦、屋浦、横道

(2) 地域の中心の位置 周南市大字大津島字屋浦2085番地

(3) 辺地度点数 164点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

本地域は、瀬戸内海に浮かぶ細長い丘陵状の離島であり、唯一の交通手段である定期船が1日9便運航しており、所要時間約30分で本土と結んでいる。

これまで、道路や上水道などの生活基盤や漁港などの産業基盤の整備、また、歴史や自然を生かした観光施設の整備などを推進してきたものの、生活条件等の不利性から過疎化・高齢化の進展が著しい。

今後も生活基盤や高齢者福祉の増進、医療の充実を推進することにより、安心安全な暮らしの確保を図るとともに、産業基盤や滞在交流施設の整備、観光交流の振興を図り、地域活力を創出する必要がある。

3 公共的施設の整備計画
平成24年度から平成28年度まで5年間

(単位：千円)

施設名	事業 区分 主体名	事業費	財源内訳		一般財源のうち 辺地対策事業債 の予定額
			特定財源	一般財源	
体験滞在交流施設	周南市	275,010	80,218	194,792	187,900
高齢者福祉施設	周南市	39,540	19,200	20,340	19,000
生活交通車両	周南市	6,917	3,458	3,459	3,300
市道本浦馬島線	周南市	42,023		42,023	42,000
小計		363,490	102,876	260,614	252,200
合計		363,490	102,876	260,614	252,200

(参考)

周南市大津島辺地総合整備計画（平成24年度～平成28年度）の変更

区分	変更前						変更後					
	総合整備計画書（第1次変更）						総合整備計画書（第2次変更）					
3 公共的施設の整備計画	平成24年度から平成28年度まで5年間						平成24年度から平成28年度まで5年間					
	(単位：千円)						(単位：千円)					
	区分		事業 主体名	事業費	財源内訳		特定財源	事業費	財源内訳		特定財源	一般財源のうち 一般財源
	施設名				一般財源	一般財源			一般財源のうち 一般財源	一般財源のうち 一般財源		
(略)												
市道本浦馬島線	周南市		20,023		20,023		20,023		20,023		20,000	
小計			341,490	102,876	238,614	102,876	363,490	102,876	260,614	102,876	252,200	252,200
合計			341,490	102,876	238,614	102,876	363,490	102,876	260,614	102,876	252,200	252,200